

ALLwatch Tips

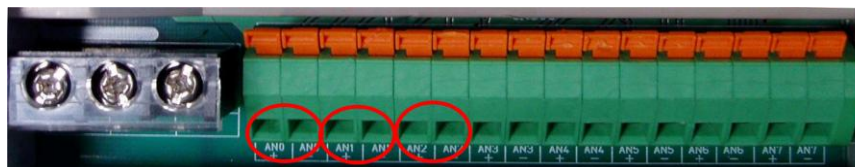
2012 年 4 月号
オムロンソフトウェア株式会社

「ALLwatch」は弊社が提供するモニタサービスの総称です。

TW900F の入力接続について

TW900F への入力接続について、その注意点を紹介します。TW900F の回路は非絶縁回路です。そのためアナログ信号を複数並列で入力する時は若干の注意が必要です。

- (1) TW900F の入力端子は右の写真のように+入力と-入力が対となって配置されています。配線は必ず信号源から 2 本の電線で配線して下さい。信号源からの配線はツイストペアケーブルで配線することを推奨します。



- (2) 計測用センサーの電源が 1 台の共通電源で供給されていればセンサーからの配線は直接接続されても問題は起きません。
- (3) 最近の計測用センサーの電源はそれぞれのセンサーが持つ電源より供給されている例が多い為、信号電流の回り込みが起き指示誤差が出ます。電流の回り込みを回避するためにアナログ信号回路にはアイソレータ (信号間絶縁回路) を挿入してください。

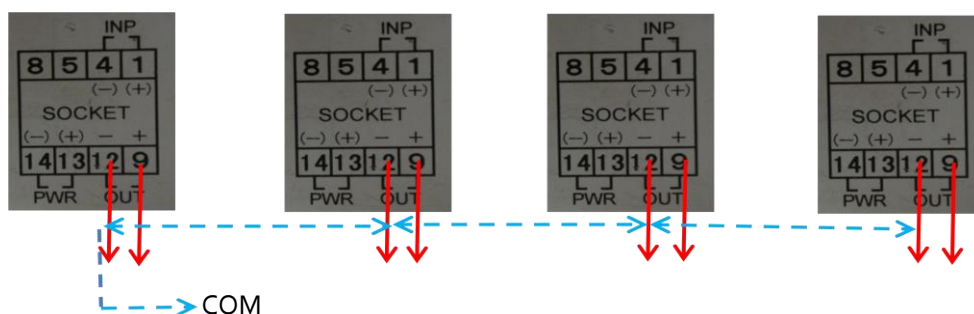
アイソレータ 1

アイソレータ 2

アイソレータ 3

アイソレータ 4

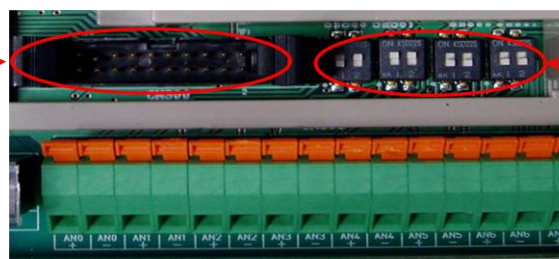
- (4) アイソレータを挿入した時も各アイソレータから (+) (-) 2 本の配線で TW900F の端子に配線して下さい。水色の破線の様に (-) 側を 1 本の共通配線にして TW900F の端子側で分割配線をする
と信号の回り込みが発生して指示誤差を生じます。



- (5) TW900F は電流信号と電圧信号に対応しています、出荷時の設定は電流信号になっています。電圧信号でお使いの方はディップスイッチを下げて回路を変更して下さい。

外部入力用端子台

外部端子台 (オプション)



入力切替用

ディップスイッチ

- (6) パルス入力 (電力積算等) 接点入力 (警報等) はオプションの外部端子台をご使用ください。

この案内に関するお問い合わせは、下記のフリーダイヤルにて承っております。



0120-053-606 (土・日・祝日を除く 9:30~17:30 (12:15~13:00 を除く))